

資産管理サービス信託銀行の 「フィデューシャリー・デューティーの実践に向けた取組方針」について

資産管理サービス信託銀行株式会社（以下「当社」）は、みずほグループの一員として、株式会社みずほフィナンシャルグループが定める『みずほの企業理念』を踏まえた経営を実践しております。『みずほの企業理念』においては、「お客さまの中長期的なパートナーとして、最も信頼される存在であり続ける」ことをグループのビジョンとして定めるとともに、同ビジョンの実現に向けて、「お客さま第一」をはじめとした5つの価値観・行動軸（みずほValue）をグループの全役職員が共有することとしており、当社をはじめとするグループ各社は、幅広い金融サービスを持つエキスパート集団として、フィデューシャリー・デューティー（*）を全うすべく、お客さまの多様なニーズへの的確な対応や、最高水準のソリューションを提供する取組みを行っております。

（*）他者の信任に応えるべく一定の任務を遂行する者が負うべき幅広い様々な役割・責任の総称

みずほフィナンシャルグループでは、これからもお客さまの利益に真に適う商品を提供し、中長期的なパートナーとして、最も信頼されるグループであり続けるべく、新たに、資産運用関連業務に関するみずほのフィデューシャリー・デューティーの実践に向けた取組方針を策定・公表いたしました。当社は、みずほグループの一員として、当該取組方針にのっとり、お客さまの立場に立った施策を実践してまいります。当社の具体的な施策につきましては「アクションプラン」をご覧ください。

『みずほの企業理念』、「みずほのフィデューシャリー・デューティーに関する取組方針」についてはみずほフィナンシャルグループのウェブサイトをご覧ください。

・『みずほの企業理念』

（URL）<http://www.mizuho-fg.co.jp/company/policy/ci/index.html>

・「みずほのフィデューシャリー・デューティーに関する取組方針」

（URL）<http://www.mizuho-fg.co.jp/company/policy/fiduciary/index.html>

1. 資産管理サービス提供体制の強化

グローバル化・高度化するお客さまの資産運用ニーズに着実に対応し、お客さまからお預かりした資産にかかわる保管、決済、各種レポーティング等の資産管理サービスを、常に変わらぬ高品質でお客さまに提供し続けるため、事務・システム基盤の充実や高度な専門性を備えた人材の育成に継続的に取り組めます。

アクションプラン
資産管理サービスにおけるベストプラクティスの追求に不断に取り組めます。
規制・制度の変更や新たな運用手法・投資対象に適切に対応するため、計画的なシステム投資により継続的にインフラの充実を図ります。
職員向け教育メニューを充実させることにより、次世代を担う高度な専門性を備えた「資産管理のエキスパート」の育成に戦略的に取り組めます。

2. サービス品質の向上と新規サービスの開発に向けた取り組み

お客さまに安心して資産を預けていただけるよう適切な信託財産管理を行いつつ、資産管理に係る幅広い分野で、常に新しいサービスの開発に努め、多様化・高度化するお客さまのニーズを常に先取りした最適なソリューションの提供を目指します。

お客さまに提供するサービス内容に合致した資産管理報酬を実現するため、資産管理報酬設定プロセスの定期的な検証を行います。

アクションプラン
新たな運用手法・投資対象に迅速に対応し、お客さまの「新しい取り組み」を資産管理面から積極的にサポートします。
資産管理に係るニーズや当社サービスへの評価など、お客さまの生の声を当社の経営戦略に活かすべく、お客さまとの接点を増やします。
サービス内容に照らして適正な資産管理報酬を設定するとともに、報酬設定プロセスの定期的な検証を行います。

3. お客さまの投資活動を支える情報提供の高度化

お預かりしている資産状況に係る正確なレポーティングに加え、お客さまの投資管理の高度化に資する各種情報提供サービスの充実に努めます。

アクションプラン
各国市場に関する規制・制度情報やお客さまが投資する資産に関する情報等、お客さまに対する各種情報提供サービスの充実にに向けた体制整備を行います。

4. グループ管理方針等

アクションプラン
ガバナンス
「みずほのフィデューシャリー・デューティーに関する取組方針」に基づき、実践に向けた具体的なアクションプランを策定・公表するとともに、コンプライアンス部門はその遵守状況について取締役会等に定期的に報告を行います。
業績評価
お客様のニーズ・利益に真に適う取り組みを評価する適正な業績評価体系を構築します。
報酬等の合理性
サービスの内容に合致した合理的な資産管理報酬水準を設定します。
利益相反管理
グループ内の利益相反管理の高度化に取り組みます。
研修
フィデューシャリー・デューティー実践に向けた取り組みを推進するべく、役職員に対し、「みずほのフィデューシャリー・デューティーに関する取組方針」等に関する教育・研修を継続的に実施します。

以上